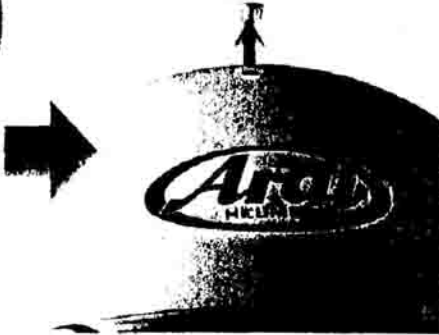


NOVEMBER 1991 VOL.43

ARAI NEWS



●システムパッドをヘルメットから外し、発泡体から布カバーを外して洗う。



●シールドを外したら、次に鉛筆などでドレンキャップを押し出しておく。



●洗剤を薄めに溶いた水にメットをつけ、やさしく押し洗いする。次に真水でゆすぐ。



●大きなバスタオルで内装の水分を充分に吸いとる。あとは逆さにして乾燥させる。



アライのドレン穴の開いているモデルは、すべて丸洗いができます。

汗やオイルで汚れた内装を丸洗うことは、ヘルメットを清潔にするだけでなく、油分を吸ってダレが出てきたクッション材に、初期の弾力性を蘇らせ、より良好なフィット感を取り戻すこともできます。

洗い方は、写真の通りですが、そのポイントのひとつは、大きなバスタオルをあて、洗った後の水分をできる限り吸い取ってしまうことです。そうすれば一晩置くだけで、翌朝かぶることもできます。

秋のツーリングに出発する前に、夏の汚れを落としてはいかがですか。

ヘルメットの汚れを洗い落とそう

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です
製品の専ら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3661